





BLUE GIANT

ストーリー年表 vol.2 東京編・前半

地域	時期	年齢	月	できごと	単行本	
東京	フリーター	18歳	4月	 <p>共に上京してきた玉田のアパートで居候生活を始める</p>	4巻	
				 <p>家探しと練習場所探しが難航。 家は見つからなかったが高架下に練習場が見つかる</p>		
				 <p>JR新橋駅近くの「すしまんざい」でアルバイト開始</p>		
			夏	 <p>大、2つ目の練習場として晴海ふ頭を見つける</p>		
				 <p>工事現場のアルバイトも始める</p>		
				 <p>サクスを初めてのメンテナンスに出す</p>		
				 <p>ジャズバー「TAKE TWO」に初来店。店主のアキコと出会う</p>		
				 <p>アキコからジャズバー「JAZZ SPOT 二五一」を紹介される。 そこで沢辺雪祈の演奏を聴き衝撃を受ける</p>		5巻
				 <p>大の親指のタコを見て熱心なプレイヤーだと見抜いた雪祈に、 「組もうぜ」と声をかけられる。 なんと2人は同じ年だった</p>		
				 <p>沢辺に誘われて日本最高峰のジャズバー 「So Blue」を訪れる。 初めての本場のジャズプレイヤーの演奏に 衝撃を受けると同時に、雪祈のジャズに対する 真剣な思いも目の当たりにし、大の方からも 雪祈に「組もう」と告げる</p>		
				 <p>大のサクスがメンテナンスから戻ってくる。 その日のうちに「TAKE TWO」に雪祈を呼び演奏を聴かせる</p>		
				 <p>翌日、2人でバンド結成。 玉田のアパートで決起会という名の飲み会を開催</p>		
				 <p>玉田、大学のサークルを抜けてドラマーを志す。 ただし雪祈は大反対</p>		
				 <p>玉田「めばえ音楽教室」の体験レッスンで基本の8ビートが 叩けるようになり、雪祈から練習の参加を認められる</p>		
				 <p>雪祈、日本の有名なギタリスト川喜田元にバンド加入を誘われるが断る。 1度だけ参加したライブで報酬2万円をもらい、 大と玉田に焼き肉をおごって使い切る</p>		
 <p>雪祈、3人のための初の新曲「First Note」を完成させる</p>						
 <p>3人で初ライブを目指し本格始動!</p>						